



<施設の概要>
 所在地：広島県広島市南区字品東4丁目1-23
 規模：管理訓練棟 / RC造3階建、延床5,734㎡
 厚生棟 / RC造3階建、延床2,549㎡
 体育館 / RC造平屋建、延床494㎡
 設計・監理：中国地方整備局営繕部、(株)山下設計
 施工：建築 / (1工区) 村本建設(株)、(2工区) 五洋建設(株)
 電気 / (株) 沖ウインテック
 竣工：厚生棟 / 平成12年9月
 管理訓練棟・体育館 / 平成14年5月

ルーバ付器具の採用で、グレアの少ない快適な学習環境を実現

「使いやすさ、避難が容易、災害に強い」施設をコンセプトとして建設

広島障害者職業校は管理訓練棟、厚生棟、体育館から構成されており、これらをコの字配置して、その中央に運動場を兼ねた交流広場が設けられています。こうした建物は多様な障害をもつ訓練生が利用するため、「使いやすさ、避難が容易、災害に強い」施設を設計コンセプトとしています。また、各所にはバリアフリーの対応が施されており、各建物へは連絡通路・避難スロープで連結されています。

管理訓練棟の視聴覚教室は32WHf2灯用埋込白色ルーバ付器具を規則配置し、JIS照度基準で定められた平均照度500 lxが得られています。また学習内容によって調光制御も行うことができるため、訓練生にとってグレアの少ない落ち着いた雰囲気を演出しています。コンピュータ教室は32WHf2灯用埋込アルミルーバ付器具を連続配置し、パソコン画面に照明イメージが映り込まないように配慮されています。食堂は吹抜け部分に、55W6灯用コンパクト蛍光灯埋込アルミルーバ付器具を配置し、明るくさわやかな雰囲気を演出しています。なお、視聴覚教室やコンピュータ教室のランプ交換はルーバを取り外すことにより、簡単に保守が可能です。廊下やトイレには人感センサを採用し、照明制御を行うことで省エネを行っています。

体育館は、高効率で演色性のよい400Wメタルハライドランプ高天井用反射器具ガード付(電動昇降装置付)を24台採用し、催し等、高目の照度を必要とする上手側には多灯設置しています。

これらの建物の照明制御にはMESLシステムを採用し、施設全体を効率よく管理できるようにしています。

照明コンセプト

Lighting design concept

訓練生にとって学習しやすく、グレアの少ない照明環境

人感センサなどを使用し、省エネに配慮した照明制御



コンピュータ教室の照明：32WHf2灯用埋込アルミルーバ付器具を連続配置。パソコンに照明器具が映り込まないように配慮



食堂の照明：55W三波長形コンパクト蛍光灯を使用し、平均演色評価数Ra=88を得ている



視聴覚教室の照明：32WHf2灯用埋込白色ルーバ付器具を規則配置。学習内容により調光制御で照度を変化させている



アリーナ照明：電動昇降装置付400Wメタルハライドランプ高天井用反射器具を左右対称に分散配置。全点灯時の初期実測平均照度は1,000 lxが得られている



高天井用反射器具アップ



昇降駆動された灯具



照明制御装置(MESLシステム)

主要照明器具一覧表

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
体育館	高天井用反射器具 ガード付(電動昇降装置付)	SN-4044A+ZG411N	24	400Wメタルハライドランプ
視聴覚教室	2灯用埋込器具(白色ルーバ付)	FHR-42900K-PD2	36	32WHf蛍光灯×2
コンピュータ教室	2灯用埋込器具(アルミルーバ付)	FHR-42904K-PS2	30	32WHf蛍光灯×2
食堂	6灯用埋込器具(ルーバ付)	特注	4	55Wコンパクト形蛍光灯×6
管理室	照明制御盤	MESL	1	